

会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 23 年 6 月 14 日(火)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 30 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 23 年度第 3 回)		
出席者	浅井委員、伊藤委員、神林委員、久保田委員、栗内委員、小林委員 佐藤浩委員、佐藤智恵子委員、塩入委員、中村委員、松澤委員、宮坂委員、 宮島委員、宮本委員、村上委員、安井委員 (欠席委員) 飯島委員、河田委員、山田委員、渡邊委員 (事務局) 足立地域振興政策幹、林市民参加・協働推進課長補佐、堀内市民参 加・協働推進課主査、		
会議次第	<p>1 開会(事務局)</p> <p>これから上田中央地域第 3 回協議会を開催したいと思います。 本日、飯島委員、山田委員、河田委員、渡邊委員が欠席です。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>改めましてご苦労様です。いよいよ本格的な夏模様になってきて大変 嬉しい事だと思えます。東日本大震災発生以来、3 か月が経過しまして中村 委員も先日 4 回目の現地へのお手伝いに伺ったとお聞きしました。その後の 様子を伺いますと、岩手県大槌町ですが少しずつではあるが復興の兆しを感 じられるとお聞きしました。何としても頑張っ欲しいと感じます。</p> <p>さて、皆様から頂きました第 3 期の取組課題としていくつかテーマを挙げ て頂きました。私もそれぞれ目を通しました。いずれも最もなテーマもあり、 中には共通するテーマでありました。まとめられるものは共通のテーマとし て既に事務局でまとめてありそれぞれの段階で検討されているものもござい ますのでその辺を整理して取り組んでまいりたいと思えます。整理、まとめ をして頂く中で、残ったものを取り上げて絞込みたいと思えます。非常に限 られた時間の中ですのでよろしくご協力ください。お願いします。</p> <p>3 会議事項</p> <p>事務局： 本日の資料のご確認をお願いします。次第、第 3 期取組み課題について、わ がまち魅力アップ応援事業実績報告書、交流文化施設市民説明会について、で す。それでは会長の進行で会議事項を進めていきたいと思えます。よろしくお</p>		

願います。

会長： それでは、事務局に皆様から提出頂いた取組課題について一応、整理をして欲しいとお願いをした。林補佐よりまとめた報告をして頂きその中で何かご意見がありましたら後ほど意見としてお聞きしたい。では願います。

事務局： それでは項目ごとに、説明しますと、様々な課題に対して行政側の担当課に来てもらい、取組み状況を説明して、その場で質問等していく形で進め、それから調査研究、取組みをしていきます。まず、中心市街地活性化は中央地域の課題であると共に全市的な課題の位置付けもあり、行政のみならず、商業者団体等々、中心市街地活性化協議会が設置されて取組がなされています。先立って一富士の跡地にセブンイレブンができるにあたり当事者同士で進められている部分が多く、中央地域協議会としてそこをどのように関わっていくか進めてく上で難しい所だと思っています。様々な分野で取組みが進められていて、地域協議会の状況を全部知った上では時間がかかるのでこの件については随時状況を聞きながらの方が良いと思います。それからアリオもオープンして1、2ヶ月位になるが状況を把握するには時間が必要と伺っています。担当課に確認しますと渋滞問題については、随時交通量とか、商業統計的なものを取っているのではなく、年に2回とかのスパンでしか把握していないので1、2ヶ月では比較対象にならないと感じています。また、前回市民トイレの説明はありましたが、特に中央地域は不特定多数の方が訪れる地域で、公衆トイレのあり方については検討課題として考えています。中心市街地活性化計画の中でも得にトイレについて言及していない状況です。次にまちづくり方針について観光課から説明を聞いていないので観光ビジョンに添って検証していきたいと思っています。その辺の進捗状況もお聞きしながら協議を進めたいと考えています。ただ、前からの継続中の西部地域との課題についての関係もあるという事で、西部地域については三期目の項目については西部公民館建設の早期取組と歴史的資源の活用の二つに決まっています。西部の役員会議の中では中央との関係もあり協議をしていく事になっており、連携を取り歴史的資源については検討して行く課題だと感じています。中心市街地活性化と観光が大いに関係する部分があり、取組み方には若干難しい所もあると思うので、今後調整できる所は願っています。それから、歴史的町名の関係でまちづくり方針の見直しの中でお話頂いていましたが、旧町名なのか、歴史的町名なのか、実際のところどうなのかそれぞれ認識が違う部分があり、そういった点が整理できないままで、これも進むべき方向性については議論頂いて整理ができると思います。それから、「全ての人の安心安全なまちづくり自然環境、保全の確立について」

は政治的な関わりがあるので、現在の担当課の話を聞く中で意見交換をして頂きたいと思います。また、災害の関係については昨年、大規模な災害が発生しているのでこれについては十分な対応をしているのでご協力をさせて頂いてまずは状況を聞いてからにしたいと思います。保健福祉の関係もやはり国の制度があり、高齢者、障害者、子どもの関係についても計画に沿って進めていきますので計画の策定状況、政策の実施状況の説明を聞きながら時間は掛かるが進めたいと思います。「地域コミュニティまちづくり」についてですが、わがまち魅力アップ応援事業の成果確認、実績報告書を本日出させて頂きます。募集团体に今後実績報告をするというような話をしていないので、そこまでできるかというのと、総合的なものは既に終わり、資料に載っているので実績報告書をお書き頂いて、例えば実施された団体の方のお話を聞きたいとか、整理を付けて頂いて対象を絞った中でその後確認するようにしてまいりたい。

その他について地域協議会のあり方については、最終決定ではなくて4期目を迎えるにあたり、市長のマニフェスト、議会の役割、地域自治センターも関係してくるので個人的には3期目の総括という事で、その意見を反映させたいと思っています。まだ、他の地域との関係もあり、決定はしていませんが考えてお話をさせて頂きたいと思います。以上よろしく願います。

会長： ありがとうございます。それぞれ事務局サイドでまとめて頂いた結果、今、お話がありましたように行政サイドから報告を頂ければ理解できる部分と他の団体の中で専門的に検討を進めている事に対して入り込む事が出来ない事もある。その辺まとめながら進めていきたいと思うが、私も今回皆さんから頂いた調査研究項目の中で分からない事があるので確認したい。「自然環境の保全と共生によるまちづくり」という部分で丸子婦人団体の取組みという提案を頂いたが、これはどういう内容か。

委員： ゴミ問題が丸子婦人団体は凄い。もし、ご意見を聞くならその方達の話参考にしたら良いと思う。上田もゴミの収集等、丸子がモデルになっている。

会長： タイトルだけでは私も分からなかったが、例えば機会を得て説明して頂く事が出来れば、という事でいいですか？

会長： それともう一つ、上田紬研究グループとの連携とは、どういう意味なのか？

委員： これも、産業の振興、伝統工芸、紬を研究している方を知っているので参考にお話を聞けたらと思い記載させていただいた。

会長： 分かりました。その他を拝見して私が前に提案した事も含まれていたが、一つは新しい中心市街地の考え方という部分で、中心市街地活性化協議会が設置され進められている。我々がそこにしゃしゃり出る必要はないと思うので、成り行きを見守り、例えば地域協議会に対して意見を求められたら回答をする方向で進めたいがよろしいか。あまりにもテーマが大きく、また専門的な方々がいらっしやるとお聞きした。それから上田駅周辺の活性化問題についても市内外の方に対して、おもてなしの気持ちをもって迎えるまちづくりという事だが、イトーヨーカドー閉店以来、大勢（その後のまちづくり）が決まっていない。今後、成り行きを見た上で検討していきたいと思う。アリオの件も防犯の面で気になる事があるがもう少し様子を見たい。歴史遺産の融合調和を図るまちづくりで、北国街道歴史の川、香り漂う散歩道の整備、あるいは城跡公園整備で観光客の魅力あるハードとソフト市民の憩いの場、市街地との連動性について、松澤委員、宮島委員、山田委員、佐藤智恵子委員からご意見を頂いた。上田藩の米蔵等の歴史的な保存活用。安井委員からは各種観光マップの活用実態を調査し、歴史遺産の統一的活用を研究してはどうか、という意見です。実は今朝の新聞で観光課がまとめたものを発表している。これを踏まえて感じた事は、「インターネットで確認してください」となっていたが、果たしてインターネットを100%見ているかどうか問題。上田市の広報もそうだが、何事にもインターネット。インターネットと縁のない人も沢山いる。その辺を一緒に考えていきたいと思う。観光資源の有効的活用で、栗内委員から頂いた。北陸新幹線全線開通を視野に入れた観光施策問題について、これは中央というよりも上田市を視野に入れているが、これを大変大きいが一括りにして「歴史的資源の魅力ある地域づくり観光資源への活用策を考える」という大テーマで考えたらどうかと思うがどうか。限られた時間の中で検討しなくてはならないので、そう思うが。皆さんにご意見を聞きたい。

委員： よいと思います。

会長： 非常に幅が広いが、結論的に言うと「歴史ある資源を活かした地域づくりや、観光振興への活用策」について提言提案していくことになる。全て繋がるような気がするのでその辺を部会として立ち上げたいと思う。ご理解とご協力お願いします。歴史遺産の融合調和という部分のまちづくりでは先月、上田城跡整備計画でも説明頂いた。笠原工業の保存計画等の説明も頂いた。信濃国分寺の問題もあるが、我々からして充分とはいえないので、この辺をもう少し、部会を立ち上げ関係部署と意見交換をして納得したうえで次の上田市への提案をしていこうと思う。それと、「歴史的町名の保存活用」で、この歴史的町名という部分本当に歴史的町名であったのかどうかという事について、実際どうなのか。

副会長： 町名は正式に言うと、以前は、大字が町名であり自治会の日常生活の中で町名として使っていた。だから、旧町名というより正式には地名だと思う。

委員： 地名は変わっている。

副会長： 新しく道路を開けた時に付けた名前等、上田の場合は小字名になっている自治会は多い。

会長： では、これを提案して頂いた思いを聞かせて下さい。

委員： 残り少ない回数でできる部分としてももう少しを絞り市民としての意見を入れて欲しいと考え、取り上げて頂きたい気持ちの一つと、歴史的町名等の検討もこれも調査研究と言えるのではないか。今の町名を変えるわけではなく、これまでこんな歴史があったという事を地元の者が理解をする。限られた時間の中で、現実的な問題で成果あるものを何か残したいという思いです。

会長： おそらく、行政側も決めかねていると思う。今日の信州民報ですが、この日進堂医院さんの住所は（馬場町）と必ず入っていてこれで場所が分かる。これは一つの参考までだが、これも論議していくべきだと思う。

委員： 私は歴史的地名、由緒ある地名を残して案を作った。今の自治会名を使えば昔と変わらない。だが、他の人の意見もある。何年か前に専門の部署をつくり、見直しについて専任の職員を配置して検討したが結局、駄目だった経緯もある。

委員： 百勇士委員会でも旧町名を見直そうという意見があり、専門的な方も交え散々練ったが、最終的には括弧で町名を入れてもらうとか、自治会名を入れてもらうとか、その程度で終わってしまった経過はある。

会長： これは限られた時間ではありますが、行政側としてもなんらかの回答表明をして頂く時が来ていると思う。塩入委員が自治連会長でもいらっしゃるのをお聞きしますが、取り上げても宜しいですか。

委員： 取り上げろと言われている。

委員： でも自治会名は凄く簡単なもの。聞いた話では、うちは踏入と常田の間だから常入になったとか。

会長： 私も興味があり、聞いた所、中央があまりにも人気があり過ぎて中央東、西、北が出来た歴史的経過がある。ところが、今、中央何丁目と言われてすぐ、頭に浮かぶ人はいない。全くおかしな話。その辺を踏まえて取り上げるという事で研究してみましょう。それと、アリオオープンにより中心部の道路の混雑状況と見通しについては様子を伺いたいと思う。宮本委員から消防会館の話が出ているが、これは説明して頂く方向でよろしいか。安井委員からは、情報弱者の関係、これは担当課に説明を頂く事になります。村上委員からのゴミ分別の成果これも説明に来て頂きたいと思います。それと福祉の関係。

委員： それは市で取り上げなくても良いです。

委員： でも、介護の仕事をされている方は正規職員よりパートタイマーの方が多いのでそのような問題も全地域で正職員登用するには市の補助が必要なのか、そのような話もあって良いと思う。

会長： それは中央地域を超えた話になるが、お預かりします。

委員： 実は私このテーマを決める時に私は出していない。というのも、あまりにもテーマが大きすぎて他の地域が関わっている事もあると思う。去年一年間の中で感じた事は村上委員が出されている介護問題。豊殿地区で群馬県のある市が介護の資格を市の職員を始め、まず、公共の立場の人が資格を取り、起用を始めて実に7千人の資格者が登録されている話を聞いた。これは徐々に広がっていき、群馬県全体に広がった。どのような資格かは存知ないが、輪を広げている。これから高齢社会を迎えて我々が体、頭が利く間、ボランティア的な形で資格の輪を広げていく事をこの中央地域から発信できればと思った。

委員： 私介護に携わっている立場としてなぜ、この福祉の人材不足について書いたかというと、第四次計画に則り、ここ二年間で約400床くらいの高齢者施設の設定が実際に出来る。しかし、この施設につく人間は260人位必要になる。それだけの人間が急に確保できるかと言うと絶対に無理な話。特に中央地域は高齢化がどんどん進んでいるので、非常に危機的な状況で、今の資格事も含み研究するテーマとしては単純に必要と思い書いた。

委員： 介護の資格と言ってもゆるい資格だったと思う。

委員： 多分、ホームヘルパー2級だと思うが。これは大テーマになってしまうので。

会長： 安井委員の情報弱者の件も関連してくると思うが。担当課に一度お願いしましょう。福祉関係の話ですが。

委員： そうですね。今の話とかなり関連してくると思うが、これから一人暮らしの高齢者は増えてくる。緊急の情報等が伝わらないと。民生委員も活動はしていますが。

会長： 例えば、民生児童委員、健康推進委員、福祉推進委員とか色々ありますが、我々だけでは論じきれないので、事務局で整理していただきたい。

委員： 今の高齢者の件で、民生児童委員の負担が非常に重くなっている。65 歳以上の方の介護が 100 人。特に独居生活の方が民生委員の負担になっている。これらを早急に解決して欲しいと思う。

会長： これは今まで想定していない問題。

委員： これは地域協議会で取り上げる問題なのか。

会長： ここで取り上げるにはテーマが大き過ぎる。

委員： 個人情報の問題もあり、難しい問題がある。私も民生委員をしているが、個人個人の意見があってケースバイケースで動かないといけない状況で、一般的にある程度分かった事をやって頂くのは結構だが、一人一人、合わせた対応をしなければいけない内容もある。

会長： これは一度私に預らせて下さい。これは簡単に結論が出る問題ではない。行政側には私から訴えてみる。それと、佐藤委員の高齢者のお茶飲み会の件ですが。

委員： 私共、65 歳以上、松寿会で色々やっていますが、この会が月に 4 回あります。このようなサロンが街にあればと思った。

会長： 一時期、海野町でサロンがあったが断ち切れてしまった。

委員： そういった生きがいのある場も地区を越えてあっても良いと思った。

会長： わがまち魅力アップ応援事業の成果確認の報告会をすると決めていなかった
ので今後の魅力アップの審査にあたっては、報告会をやるというようなことを
決めてやっていければと思う。今回は、お手元の資料でご理解頂きたい。そう
すると大きなテーマと限られたテーマに偏るが、一つは皆さんから頂いたご意
見の中で市内外から人が集まるまちづくりで、もてなしの気持ちを持ってとい
うご意見もあり、宮本委員から出ました公衆トイレの整備、一応中央としての
意見をまとめませんか？行政にまとめて意見を出して行くのはどうか？宮本委
員どうですか？

委員： これは私が提案したのですが、考えとしては公衆トイレに親しさ、安全、こ
れは暗くて怖いイメージをなくすという意味。それから清潔さ、優しさ、これ
は高齢者や障害者の皆さんも安心して気楽に使える多目的な設備を含める。又、
維持管理のし易さ。この事を含めてまちづくりの視点に立ち、公衆トイレがあ
っても良いのではないかと思う。長野冬季オリンピックの整備している時、長
野市に見学しに行き、所々、場所によっては全部、特徴のあるトイレで綺麗に
できていて、松本にも綺麗なトイレがある。上田はおもてなしということによ
くいわれるけれども、充実されていないと感じたのでこのテーマを出した。

会長： 先日、私も実態を知り唖然とした。これは市民の事例等を含めて提案するに
も意義があると思う。トイレについて取り上げたいと思うがよろしいですか？

ではこれを検討したいと思う。二つ目は、歴史的資源や魅力ある地域づくりや
観光資源への活用策という事で、これを分科会で細分化して取り上げたいと思っ
ています。それから三つ目ですが、歴史的町名の件で保存と活用、これは中央地
域協議会での提案でまとめてみたいと思う。これもよろしいですか。以上、皆さ
んから頂いたテーマをまとめていくと一つは歴史的資源の魅力ある地域づくりや
観光資源への活用という事で多くの分科会が出来る。場合によっては細分化す
るのではないかと思う。それともてなしの気持ち、実態としてはもてなしてない
のでこれは正面から行きたいと思う。歴史的町名については提言しようと思っ
ている。

会長： それでは歴史的資源、魅力ある地域づくり観光振興のある活用策。ものすごい
テーマですが、やって頂ける項目、挙手をお願いします。もう一度、事務局サイ
ドで確認をして頂きます。

事務局： では確認します。(項目ごとの人数と氏名の確認。)複数、掛け持ちの方につ
いては予定を調整してお願いします。前回のまちづくり方針と同じように状況

を各リーダーに説明して頂いて、出た意見について協議していきたい。

会長： いずれにしても、限られた期間の中で一つの方向にしていくのでそれぞれ皆さん大変かと思いますが、より良い方向をお願いしたいと思います。それから定例会は全体に関係する部分はほんのわずかで後は分科会では時間が足りないと思いますので、各リーダーをお願いしまして、日程を調整しながら、独自でスケジュール化して頂きたい。ご協力お願いします。それから先程、福祉の問題等々頂いたが、正副会長会、上田市全体に関わる協議をされていてそこで提案していきます。これは後ほど事務局でまとめて頂きたい。

事務局： 先ほど、意見を聞きたいというお話があったが、進捗状況を踏まえ、各会に少しずつ意見を入れてそれから若干、分散会という形でもよろしいですか。

会長： いずれにしても中央地域協議会の委員が共通認識を持たないといけないと思います。

委員： 質問ですが、歴史的旧町名について講師の方が来たときに皆さんでお聞きする事を提案して良いのか。

会長： それは良いです。それでは時間が少しあるので一度グループで集まりましょう。
(各グループ、集まり協議)

会長： それでは、お互い部会が成立していると思いますので、それぞれ自己紹介兼ねてお願い致します。それから次回の予定を事務局からまとめてお願い致します。

事務局： 次回ですが6月29日水曜日、その次の会は7月25日月曜日、になりますので宜しくお願い致します。

会長： では本日は流れ解散をお願いしたいと思います。ありがとうございました。

4 次回会議の開催と日程について

第4回中央地域協議会 平成23年6月29日(水)

第5回中央地域協議会 平成23年7月25日(月)

5 閉 会